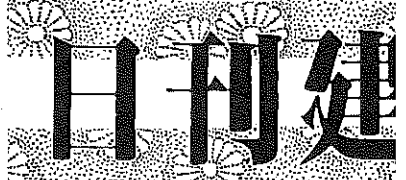


【千葉総局】 千葉市中央区新田町 5-10  
 わかちく千葉ビル ☎043-203-8171

【東京本社】 港区東新橋 2-6-6 汐留AZビル ☎03-5733-2740  
 【水戸総局】 水戸市南町 2-5-24 櫻沢本店ビル ☎029-227-4551  
 【宇都宮総局】 宇都宮市本町 9-12 亀田ビル ☎028-622-8111  
 【仙台総局】 仙台市青葉区上杉 1-6-10 ☎022-221-9211  
 EARTH BLUE 仙台勾当台

ホームページアドレス <http://www.jcpress.co.jp>  
 メールアドレス [jcp-chiba@jcpress.co.jp](mailto:jcp-chiba@jcpress.co.jp)



©日本建設新聞社(令和7年) (発行所: 千葉県千葉市中央区新田町5-10) (第3号建設部認可)  
 日刊(日、月、祝日休刊)

The Nikkan I

## 県コンクリート製品協同組合の賀詞会

県コンクリート製品協同組合(寺田裕之理事長)は17日、千葉市内のホテルで恒例の賀詞交歓会を開催した。来賓と組合員ら30人余が集い、環境負荷を抑えた製品の提供をはじめ、積極的な事業展開を誓い合った。

県コンクリート製品協同組合は1969年6月の設立で、20社で構成。雑草抑制型コンクリート製品「ウエーブソウ」など新製品の開発や、社会貢献事業として、都市ごみ焼却灰を主原料とするエコセメントの導入などに取り組んでいる。

昨年は、エコセメント委員会をSDG委員会に、バリアフリー委員会などの各製品委員会を組合ブランド委員会に統合するなど、時代の変化や顧客ニーズに対応するため組織を改革した。主催者を代表してあいさ

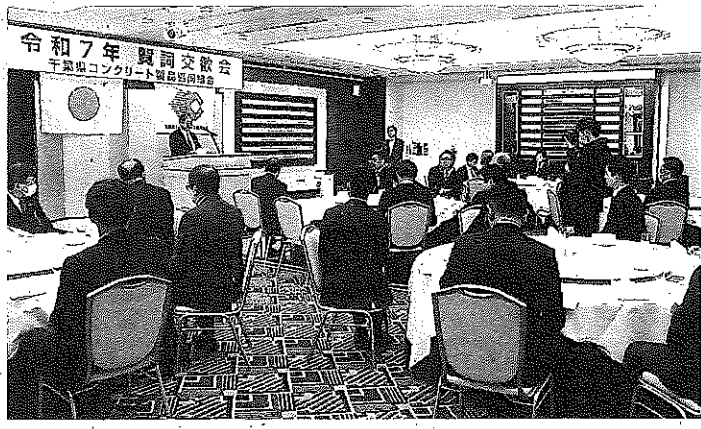
# 循環型社会に貢献誓う 組織活性化へ意欲



寺田理事長

「脱炭素という時代の要求にこたえるべく、カーボンニュートラルを目指すカーボネクスなど新技術の情報」

寺田理事長は、つに立つた寺田理事長は、「脱炭素という時代の要求にこたえるべく、カーボンニュートラルを目指すカーボネクスなど新技術の情報」



▲組合員と来賓ら30人余が和やかに情報交換を行った



永吉理事長の音頭で乾杯



斉藤専務理事

関係者は業界を取り巻く問題や、新たな取り組みを話題に打ち解けた時間を過ごし、地域経済の発展へ向け決意を新たにしました。

を共有し、世の中の変化に即応する業界を目指し、まいていける」と展望を示し、役員世代交代など組織活性化にも意欲を見せた。

来賓を代表して登壇した

最後に、東京都コンクリート製品協同組合の永吉哲郎理事長が登壇し、エコセメント事業に触れながら、「資源循環型社会に貢献する団体として共に発展していく」とあいさつして乾杯の音頭をとり、祝宴に移った。

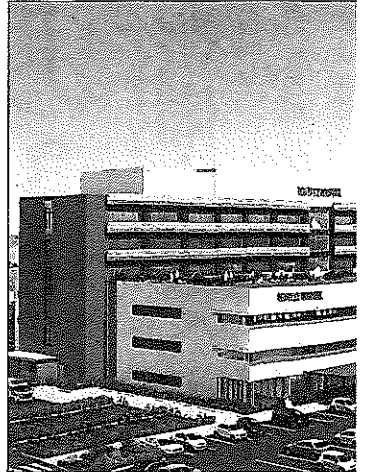
協力者として選定した戸田建設・大和測量共同企業体(JV)と、事業化の検討に伴う協定を締結した。有効期間は2年間。都市計画の提案制、地権者に代わってプロボ有10人により2021年5月に設立された。

事業協力者は、同事業は約550筆。同準備会は、地権者の準備は約49ha。筆数

開発対象地域は、袖ヶ浦市坂戸市場26番地ほかの面積約49ha。筆数

戸田JVと協定締結

袖ヶ浦駅西側 事業化検討



設計を進めている市立柏病院の(東京都中央区)を特定した。プロボールへの参加企業数は2者。詳細な選定経過は後日、公表する予定だ。

施工予定者には、梓設計(東京都大田区)が担当している実施設計について技術協力を求める。

として約22.5億3000万円を概算している。市では、病院の現地建て替えにあたって、限られた敷地内での工事は難易度が高く、設備の切り直しなど施工者の知見を活かした設計が必要となることが想定されるため、

